

令和3年度

# かいづのこども



海津市学校保健会

# はじめに

日頃は、海津市学校保健会に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。私は、会長に就任して今年で4年目になりました。

昨年度、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、医療現場はもとより、学校や地域でも大きな影響がでた1年間でした。しかし、コロナワクチンが開発され、接種が進むことで、昨年度とは違う、収束に向かっていく1年になるのではないかと予想していました。

実際には、昨年度より新型コロナウイルス感染症のデルタ株が拡大し、大きな影響を受けることになりました。8月中旬をピークとする第5波の影響から岐阜県も緊急事態宣言地域となり、2学期の開始もオンライン授業でスタートすることになりました。学びを止めないためのタブレット端末を利用したりモット授業や給食時の飛沫防止のためのパーテーションの利用など創意工夫して、学校が運営されました。

この第5波も収束とともに、秋から冬にかけては全国的に感染が抑えられており、少し安堵する期間になりました。国際的にもこれほど感染が減少した国はなく、感染が抑えられている要因「ファクターX」は何かという議論もされてきました。これまでの感染対策と同様かもしれませんが、新しい生活様式の元、「マスクの着用」「手洗い・消毒」「3密回避」を意識しながらの感染予防を継続し続けていることも1つの要因ではないかと考えます。自分たちにできることを積み重ねることが重要です。

さて、この感染の落ち着きも、今まさに新しい変異種「オミクロン株」の急速な拡大により、第6波が到来し、緊張した日々が続いています。今まで同様、感染予防に心がけ、そして、人を思いやる気持ちをもって、支え合って生きていける自分たちであり続けたいと願っています。

市内では、小学生は10校におよそ1420人、中学生は3校におよそ850人の子ども達が在籍しています。海津市保健会では、様々な職種の専門家が集まり、それぞれの観点から、健やかで元気な子ども達の育成をサポートします。「過保護」は個別の考える力を衰えさせる一方、「適切な保護」はその効果が現実の数字に表れます。「適切に保護」しつつも、個々の考える力を衰えさせないようにするにはどうしたらよいか、海津市の将来を担う宝、子ども達の安全な教育環境をいかにサポートするかという重要な役割を海津市保健会は担っており、身の引き締まる思いです。

さて、手引きとして、多数の先生方のご尽力とご協力によって、年に一度発行されておりますこの冊子「かいつのこども」は、健やかで元気な子ども達の育成に大きく寄与するものと思います。

今年度も昨年度に続き、スポーツテストは各校の実情に合わせてできる範囲の中で実施されたことにとどまり、「体力の状況」に関わる資料は掲載できませんでした。また、感染予防を徹底しながら健康診断や発育測定を行いました。実施時期が例年と異なり、データを比較することができなかつたものもあります。しかし、記録に残すという歩みを止めることなく作成したこの冊子をもとに、さらに多くの方に利用され、それが、海津の子ども達の教育環境を整える一助となることを祈念しております。

今後ともますます、海津市学校保健会に皆さま方、ご尽力いただけることを心よりお願い申し上げます。はじめの挨拶とさせていただきます。

令和4年2月吉日

海津市学校保健会

会長 野村竜司

# 目 次

## I 発育状況

### (1) 身長・体重

- ①年齢別の平均値（海津市・全国）の比較 . . . . . 1
- ②市と全国との体格の差 . . . . . 2

### (2) 肥満度

- ①学校別比較 . . . . . 3
- ②学年別比較 . . . . . 4
- ③学校別グラフ . . . . . 5
- ④学年別グラフ . . . . . 7

## II 健康状況

### (1) 歯科の状況

- ①小学校 . . . . . 9
- ②中学校 . . . . . 10
- ③学年別う歯の状況（小・中学校） . . . . . 11

### (2) 視力の状況

- ①小学校 . . . . . 12
- ②中学校 . . . . . 13
- ③学年別視力の状況（小・中学校） . . . . . 14

### (3) 疾病・異常の状況等（健康診断）

- ①小学校 . . . . . 15
- ②中学校 . . . . . 19

※今年度は新型コロナウイルス感染症の予防対策として、スポーツテストを行わなかったため、「体力の状況」は作成していません。

# I 発育状況

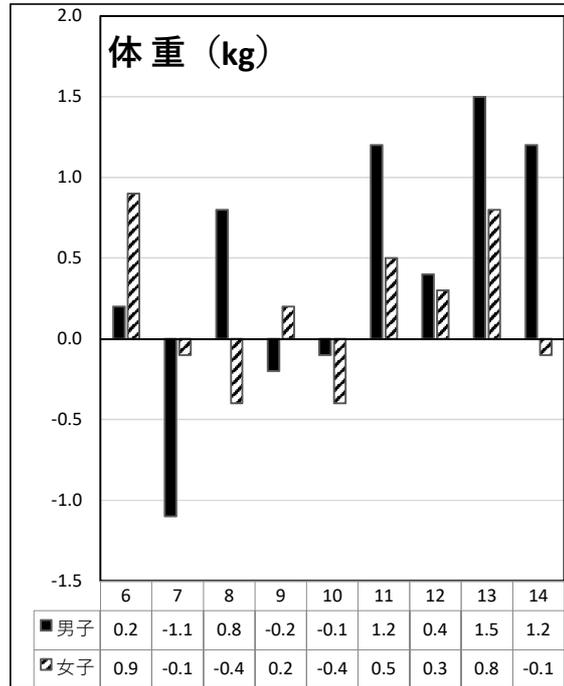
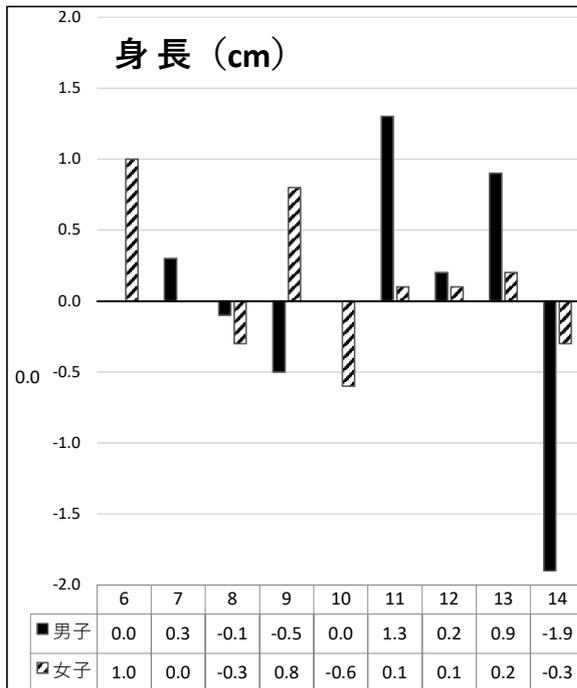
## (1) 身長・体重

### ① 年齢別の平均値(海津市・全国)の比較

(全国平均はR元年度)

	学年	身長			体重			
		市	全国	差	市	全国	差	
男 子	小学校	6	116.4	116.4	0.0	21.3	21.1	0.2
		7	122.4	122.1	0.3	23.1	24.2	-1.1
		8	128.0	128.1	-0.1	28.0	27.2	0.8
		9	132.9	133.4	-0.5	30.5	30.7	-0.2
		10	139.1	139.1	0.0	34.3	34.4	-0.1
		11	146.3	145.0	1.3	39.6	38.4	1.2
	中学校	12	152.8	152.6	0.2	44.6	44.2	0.4
		13	160.2	159.3	0.9	50.0	48.5	1.5
		14	163.0	164.9	-1.9	54.5	53.3	1.2
女 子	小学校	6	116.4	115.4	1.0	21.7	20.8	0.9
		7	121.5	121.5	0.0	23.3	23.4	-0.1
		8	127.0	127.3	-0.3	26.6	27.0	-0.4
		9	134.0	133.2	0.8	29.8	29.6	0.2
		10	139.6	140.2	-0.6	33.8	34.2	-0.4
		11	146.7	146.6	0.1	39.1	38.6	0.5
	中学校	12	151.8	151.7	0.1	43.8	43.5	0.3
		13	155.3	155.1	0.2	48.4	47.6	0.8
		14	155.9	156.2	-0.3	49.6	49.7	-0.1

## ②市と全国との体格の差



〈注意〉 肥満度による体格判断

栄養不良または肥満・やせ傾向は、次のような身長別標準体重をもとに肥満度を算出する。

$$\text{肥満度} = \frac{\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}}{\text{身長別標準体重(kg)}} \times 100\%$$

〈判定基準〉 +20%以上を肥満傾向、-20%以下をやせ傾向とする。

+20%以上+30%未満: 軽度肥満  
 +30%以上+50%未満: 中等度肥満  
 +50%以上: 高度肥満  
 -20%以下: やせ傾向  
 -30%以下: 高度やせ

## ■ 発育状況の考察 ■

### 【身長・体重の考察】

- ・小学校については、4年の男子、3、5年の女子は身長体重ともに全国平均を下回っている。
- ・中学校については、男子は全学年で身長体重ともに全国平均を上回っているが、女子は3年の身長以外、全国平均を下回っている。

### 【肥満度の考察】

- ・前年度は新型コロナウイルス感染症による3か月間の休校の影響か、肥満傾向の割合が増加したが、学校生活の再開により運動量が増え、今年度は減少傾向にある。

## (2) 肥満度

### ① 学校別比較

(%)

	男 子		女 子	
	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上
高須小	0.81	6.50	0.78	7.81
吉里小	4.35	10.87	2.94	8.82
東江小	0.00	3.57	0.00	9.09
大江小	4.55	13.64	0.00	3.45
西江小	0.00	7.14	2.78	5.56
今尾小	0.00	6.06	0.00	8.64
海西小	0.00	1.69	3.08	4.62
石津小	1.46	15.33	2.44	6.50
城山小	0.81	10.48	0.00	8.73
下多度小	4.35	8.70	0.00	2.17
小学校平均	1.26	8.99	1.14	6.99

日新中	2.53	10.76	2.45	5.52
平田中	2.25	11.24	2.82	7.04
城南中	2.11	10.53	0.70	11.27
中学校平均	2.29	10.76	1.86	7.98

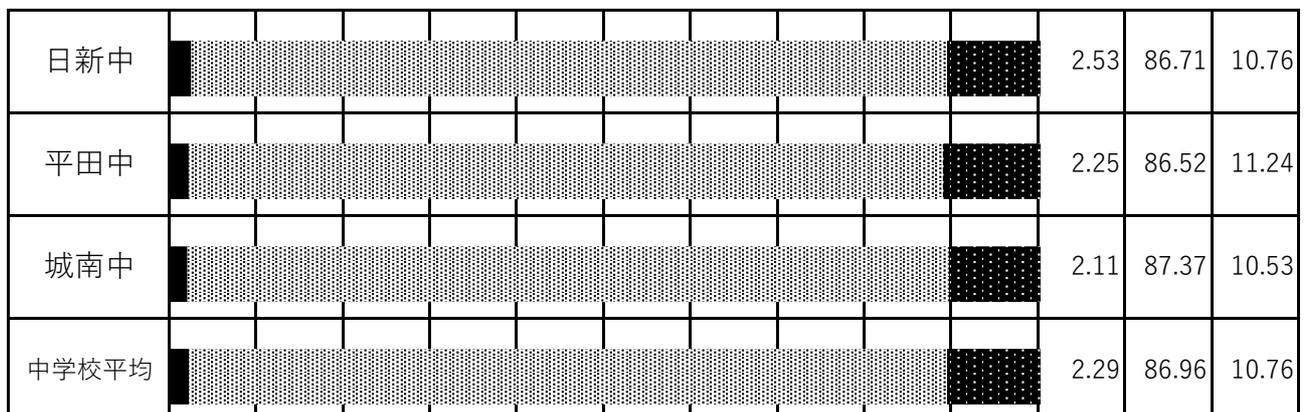
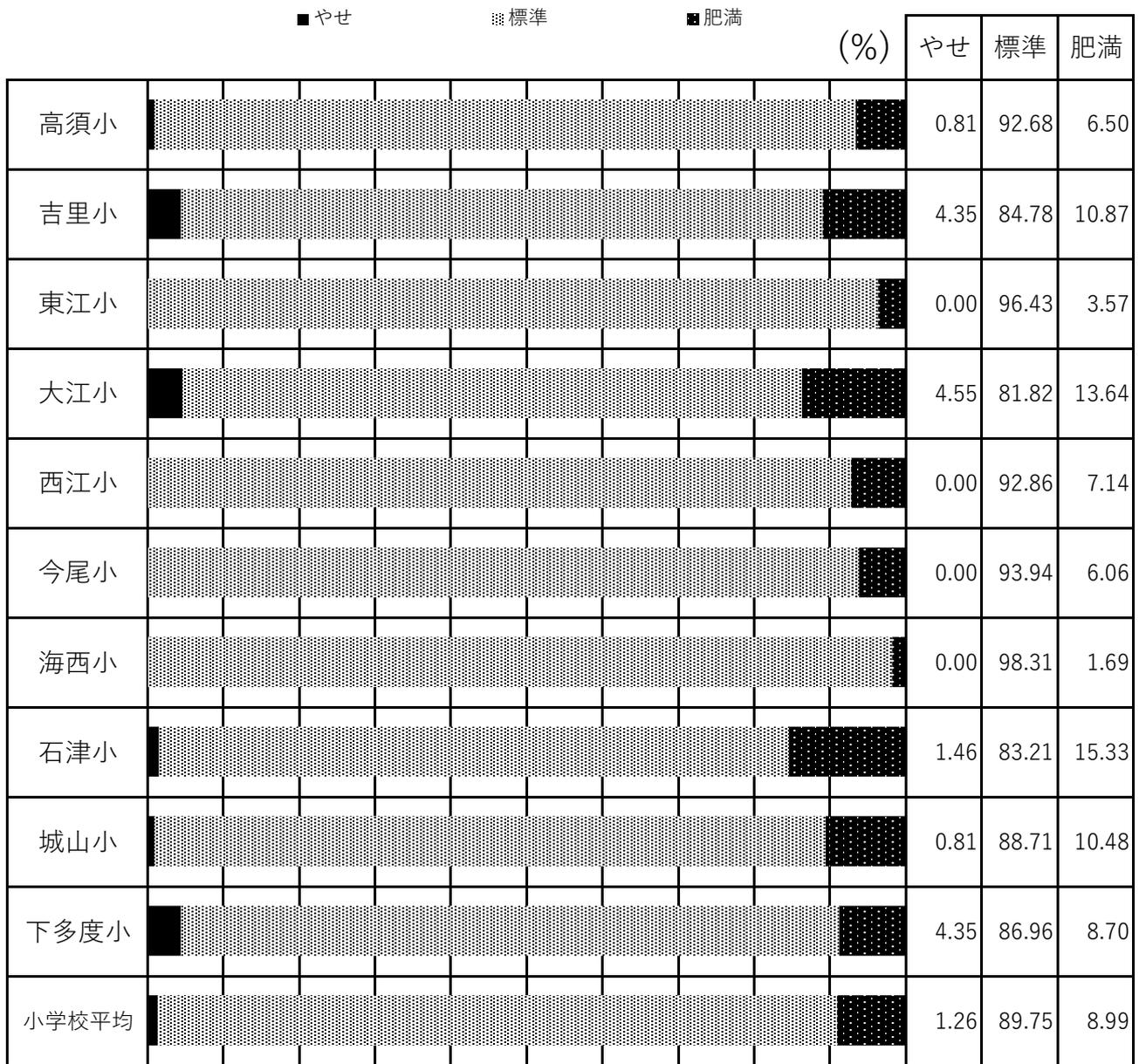
②学年別比較

(%)

	男 子		女 子	
	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上
小1	0.00	5.43	1.08	7.53
小2	0.78	4.65	2.04	3.06
小3	0.00	11.32	0.79	6.35
小4	1.87	11.21	1.55	7.75
小5	2.80	9.79	0.77	8.46
小6	1.48	11.11	1.55	8.00

中1	1.99	10.60	1.48	10.60
中2	2.31	7.69	2.34	9.38
中3	2.56	13.46	1.77	7.08

### ③学校別グラフ(男子)

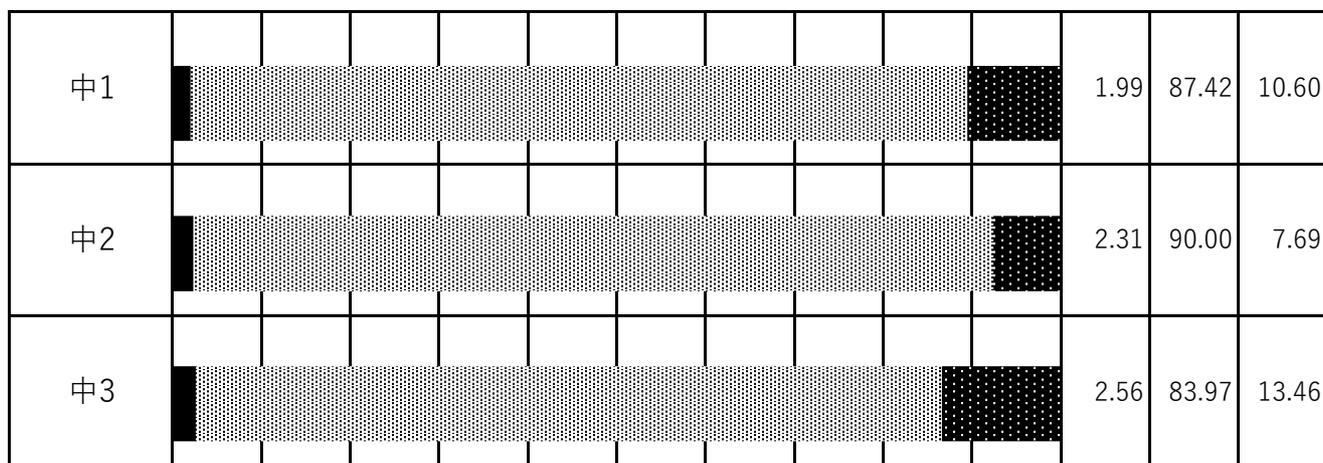
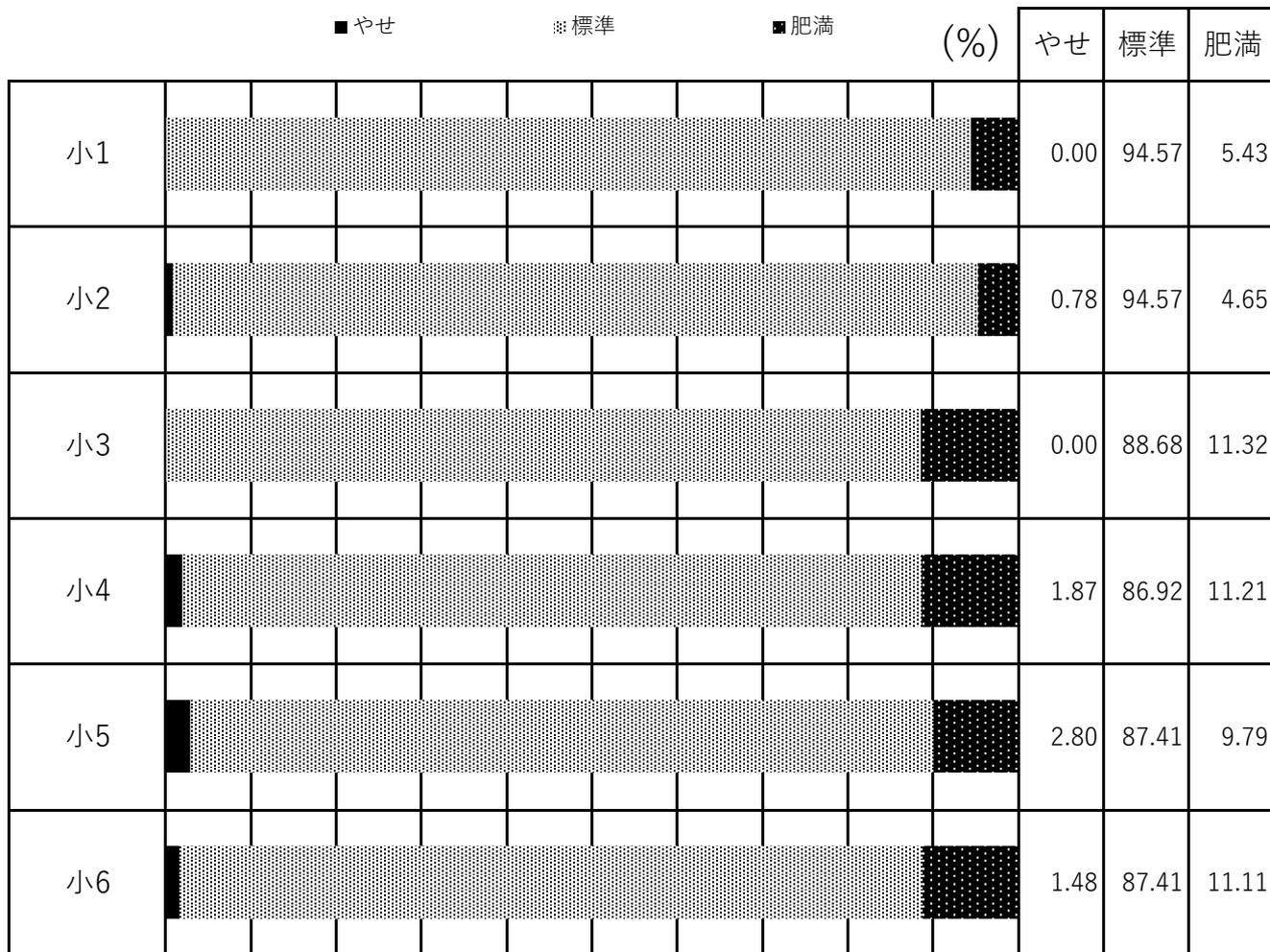


(女子)

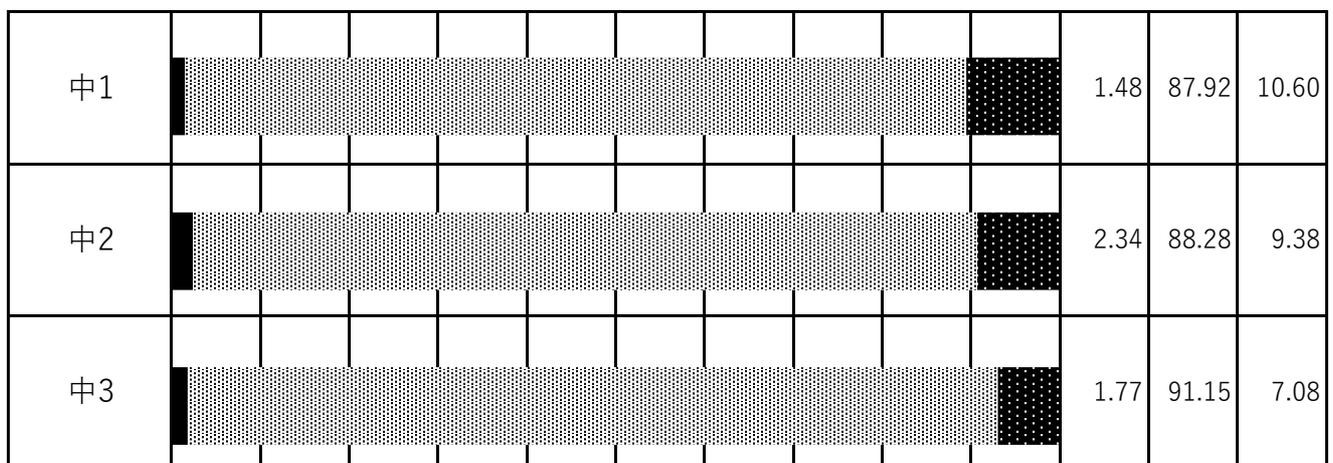
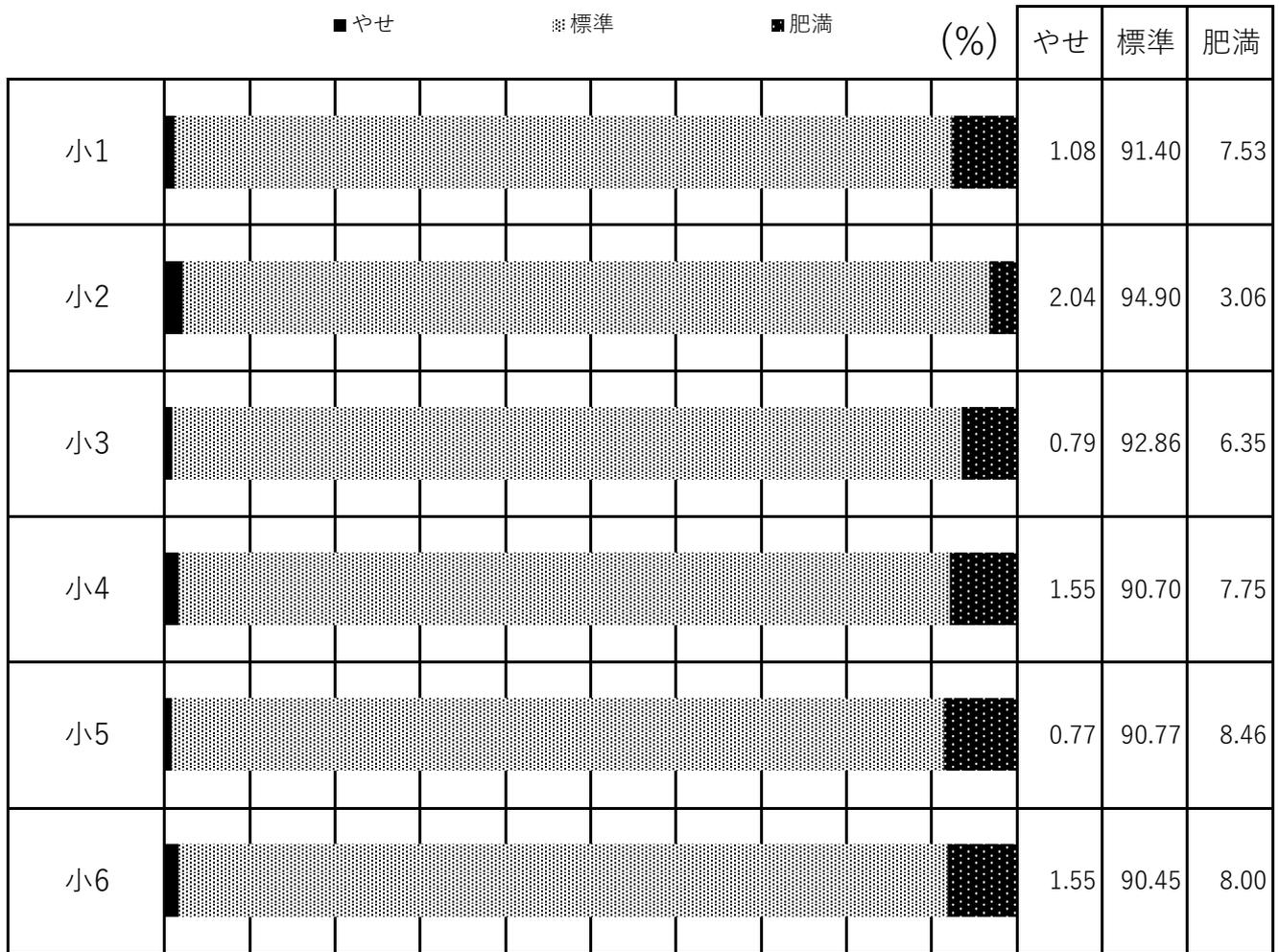
	■ やせ	▨ 標準	■ 肥満	(%)	やせ	標準	肥満
高須小					0.78	91.41	7.81
吉里小					2.94	88.24	8.82
東江小					0.00	90.91	9.09
大江小					0.00	96.55	3.45
西江小					2.78	91.67	5.56
今尾小					0.00	91.36	8.64
海西小					3.08	92.31	4.62
石津小					2.44	91.06	6.50
城山小					0.00	91.27	8.73
下多度小					0.00	100.00	0.00
小学校平均					1.14	91.87	6.99

日新中					2.45	92.02	5.52
平田中					2.82	90.14	7.04
城南中					0.70	88.03	11.27
中学校平均					1.86	90.16	7.98

### ④学年別グラフ(男子)



(女子)



## Ⅱ 健康状況

### (1) 歯科の状況

#### ① 小学校

(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	52.8	41.3	25.0	54.5	14.3	43.4	45.8	39.4	50.0	50.0	44.4	41.29
処置完了者率	26.0	28.3	17.9	31.8	7.1	19.2	18.6	27.0	31.5	28.3	25.0	22.64
未処置歯所有者率	26.8	13.0	7.1	22.7	7.1	24.2	27.1	12.4	18.5	21.7	19.4	18.64
歯列・咬合	30.9	10.9	17.9	0.0	0.0	0.0	3.4	4.4	8.9	4.3	9.7	4.37
顎関節	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.07
歯垢の状態	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	5.1	2.2	3.2	2.2	4.2	3.50
歯肉の状態	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	1.6	0.0	3.8	2.54
その他の疾病・異常	0.8	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.6	2.2	0.8	1.30

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	55.5	32.4	63.6	37.9	16.7	29.6	43.1	39.0	40.5	47.8	41.8	43.63
処置完了者率	29.7	20.6	39.4	24.1	16.7	18.5	20.0	25.2	19.8	23.9	23.7	20.96
未処置歯所有者率	25.8	11.8	24.2	13.8	0.0	11.1	23.1	13.8	20.6	23.9	18.1	17.81
歯列・咬合	32.0	23.5	15.2	0.0	2.8	0.0	1.5	0.0	4.0	6.5	9.1	4.86
顎関節	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.08
歯垢の状態	3.1	0.0	3.0	3.4	0.0	1.2	1.5	4.9	0.8	2.2	2.3	2.34
歯肉の状態	1.6	0.0	3.0	0.0	0.0	14.8	0.0	0.0	1.6	2.2	2.6	1.86
その他の疾病・異常	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.1	1.11

②中学校  
(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	日新中	平田中	城南中	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	26.6	40.4	21.1	27.0	20.68
処置完了者率	12.0	4.5	14.7	11.7	12.87
未処置歯所有者率	14.6	36.0	6.3	15.3	7.81
歯列・咬合	38.6	0.0	1.6	14.6	4.44
顎関節	1.3	0.0	0.0	0.5	0.23
歯垢の状態	19.0	0.0	5.8	9.4	5.03
歯肉の状態	15.2	0.0	2.6	6.6	4.49
その他の疾病・異常	0.0	0.0	0.0	0.0	0.91
処置歯率	24.0	27.3	89.3	49.3	
未処置歯率	76.0	72.7	10.7	50.7	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

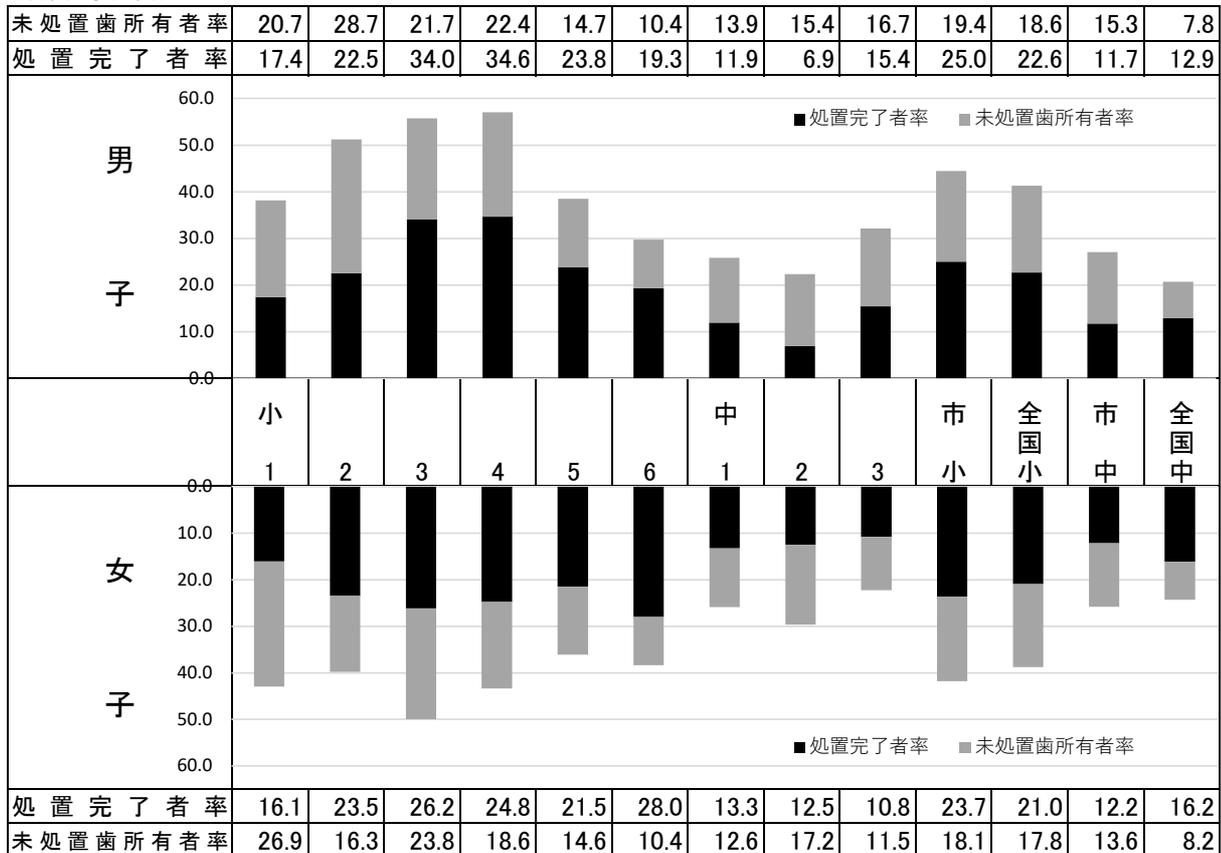
	日新中	平田中	城南中	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	22.1	50.7	19.2	25.8	24.31
処置完了者率	9.8	7.0	16.4	12.2	16.15
未処置歯所有者率	12.3	43.7	2.8	13.6	8.16
歯列・咬合	36.2	0.0	4.0	16.1	4.56
顎関節	1.8	0.0	0.0	0.7	0.26
歯垢の状態	6.1	0.0	1.1	2.9	2.45
歯肉の状態	4.9	0.0	0.6	2.2	2.57
その他の疾病・異常	0.0	0.0	0.0	0.0	0.82
処置歯率	52.6	45.5	77.3	61.5	
未処置歯率	47.4	54.5	22.7	38.5	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

### ③学年別う歯の状況(小・中学校)

(乳歯・永久歯)

(全国平均は前年度) (%)



う歯所有者率 = $\frac{\text{う歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	処置歯率 = $\frac{\text{処置歯総数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
処置完了者率 = $\frac{\text{処置完了者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	未処置歯率 = $\frac{\text{未処置歯数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
未処置歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	口腔の疾病異常 = $\frac{\text{口腔の疾病異常者数}}{\text{検査人数}} \times 100$

・口腔の疾病異常には、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

#### ■う歯の状況の考察■

- ・処置完了者率は、小学校は男女ともに全国平均を上回っているが、中学校は男女ともに下回っている。
- ・未処置歯所有者率は、小学校中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・歯列・咬合、顎関節などにおいては、小中学校とも学校間の差が大きい。
- ・自分の口腔内の実態を正しく理解させ、家庭を含め歯科保健の意識が高まるよう、保健指導を充実させていく。

## (2) 視力の状況

### ① 小学校

#### (男子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国前年度 平均	
											計(人)	%		
検査人数	123	46	28	22	28	99	59	137	124	46	712			
0.3未満	非矯正	2	2	1	0	1	0	1	2	2	1	12	1.7	9.27
	矯正	6	1	3	1	0	6	1	0	6	4	28	3.9	
0.3以上 0.7未満	非矯正	11	1	3	0	2	0	8	14	15	2	56	7.9	11.46
	矯正	2	3	1	2	0	6	0	0	7	2	23	3.2	
0.7以上 1.0未満	非矯正	13	6	3	2	0	23	8	10	17	2	84	11.8	11.91
	矯正	1	5	0	0	0	5	0	0	4	0	15	2.1	
矯正視力のみ測定	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	15	2.1		
計	35	18	11	5	3	40	18	41	51	11	233	32.7	32.63	
%	28.5	39.1	39.3	22.7	10.7	40.4	30.5	29.9	41.1	23.9				

#### (女子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国前年度 平均	
											計(人)	%		
検査人数	128	34	33	29	36	81	65	123	126	46	701			
0.3未満	非矯正	3	1	2	0	1	0	3	0	2	1	13	1.9	10.74
	矯正	11	0	4	5	3	7	10	0	11	3	54	7.7	
0.3以上 0.7未満	非矯正	15	5	6	3	5	4	8	17	9	1	73	10.4	13.30
	矯正	6	3	0	1	1	3	1	0	4	2	21	3.0	
0.7以上 1.0未満	非矯正	9	1	5	3	1	22	9	5	20	4	79	11.3	13.16
	矯正	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	3	0.4	
矯正視力のみ測定	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17	2.4		
計	44	10	17	13	11	36	31	39	47	12	260	37.1	37.20	
%	34.4	29.4	51.5	44.8	30.6	44.4	47.7	31.7	37.3	26.1				

②中学校  
(男子)

	日新中	平田中	城南中	市平均		全国前年度 平均	
				計(人)	%		
検査人数	158	89	190	437			
0.3未満	非矯正	11	4	5	20	4.6	21.66
	矯正	33	22	26	81	18.5	
0.3以上 0.7未満	非矯正	19	5	11	35	8.0	17.05
	矯正	4	3	15	22	5.0	
0.7以上 1.0未満	非矯正	11	11	22	44	10.1	12.25
	矯正	2	1	2	5	1.1	
矯正視力のみ測定	3	5	9	17	3.9		
計	83	51	90	224	51.3	50.97	
%	52.5	57.3	47.4				

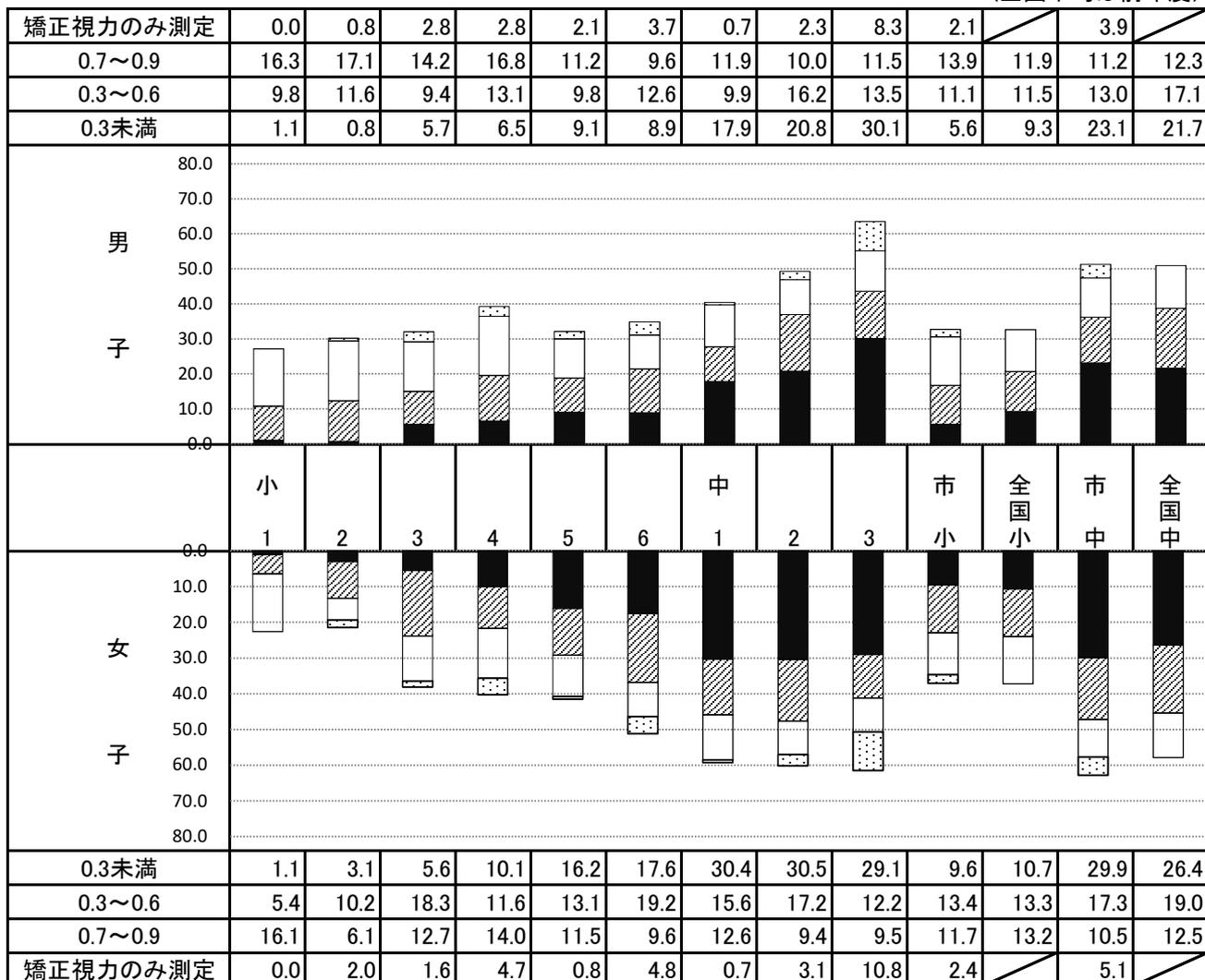
(女子)

	日新中	平田中	城南中	市平均		全国前年度 平均	
				計(人)	%		
検査人数	163	71	177	411			
0.3未満	非矯正	9	3	5	17	4.1	26.38
	矯正	39	25	42	106	25.8	
0.3以上 0.7未満	非矯正	25	8	15	48	11.7	19.04
	矯正	7	4	12	23	5.6	
0.7以上 1.0未満	非矯正	12	4	22	38	9.2	12.47
	矯正	4	0	1	5	1.2	
矯正視力のみ測定	7	7	7	21	5.1		
計	103	51	104	258	62.8	57.89	
%	63.2	71.8	58.8				

### ③学年別視力の状況(小・中学校)

矯正視力のみ測定
  0.7～0.9
  0.3～0.6
  0.3未満

(全国平均は前年度)



#### ■視力の状況の考察■

- ・1. 0未満の割合を市平均と全国平均で比較してみると、小学校は男女ともにほぼ同等である。一方中学校は男女ともに上回っている。
- ・男女とも学年が上がるごとに視力低下が増加することから、視力低下の早期発見と専門医への早期受診、継続指導を勧め、家庭・学校でも経過観察を続けることが大切である。
- ・学校、家庭、専門医が連携を図り、1. 0未満の児童・生徒一人一人に応じた指導・配慮はもちろんのこと、全ての児童・生徒に対し、日常生活の姿勢指導などを通して、視力低下の予防を働きかける必要がある。

(3) 疾病・異常の状況等(健康診断)

① 小学校

(男子)

( )内は%

		男 子										計 (人)	市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
検 査 人 員		123	46	28	22	28	99	59	137	124	46	712			
裸眼視力1.0未満		(28.5) 35	(39.1) 18	(39.3) 11	(22.7) 5	(10.7) 3	(40.4) 40	(30.5) 18	(28.5) 39	(41.1) 51	(23.9) 11	231	(32.44)	(32.63)	
眼の疾病・異常		(8.9) 11	(2.2) 1	(21.4) 6	(18.2) 4	(14.3) 4	(20.2) 20	(6.8) 4	(10.2) 14	(5.6) 7	(19.6) 9	80	(11.24)	(4.04)	
難 聴		0	0	(3.6) 1	0	0	0	(3.4) 2	0	0	0	3	(0.42)	(0.43)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(4.1) 5	(4.3) 2	0	0	(3.6) 1	(4.0) 4	(5.1) 3	(4.4) 6	(8.1) 10	(2.2) 1	32	(4.49)	(3.10)	
	鼻・副鼻腔疾患	(3.3) 4	(2.2) 1	(7.1) 2	(4.5) 1	(10.7) 3	(6.1) 6	(16.9) 10	(5.1) 7	(7.3) 9	(6.5) 3	46	(6.46)	(9.64)	
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.44)	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	(26.0) 32	(28.3) 13	(17.9) 5	(31.8) 7	(7.1) 2	(19.2) 19	(18.6) 11	(27.0) 37	(31.5) 39	(28.3) 13	178	(25.00)	(22.64)
		未処置歯のある者	(26.8) 33	(13.0) 6	(7.1) 2	(22.7) 5	(7.1) 2	(24.2) 24	(27.1) 16	(12.4) 17	(18.5) 23	(21.7) 10	138	(19.38)	(18.64)
	顎 関 節	(0.8) 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	(0.14)	(0.07)
	歯 列 ・ 咬 合	(30.9) 38	(10.9) 5	(17.9) 5	0	0	0	0	(3.4) 2	(4.4) 6	(8.9) 11	(4.3) 2	69	(9.69)	(4.37)
	歯 垢 の 状 態	(12.2) 15	0	0	0	0	(4.0) 4	(5.1) 3	(2.2) 3	(3.2) 4	(2.2) 1	30	(4.21)	(3.50)	
	歯 肉 の 状 態	(8.1) 10	0	0	0	0	(15.2) 15	0	0	(1.6) 2	0	27	(3.79)	(2.54)	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	(0.8) 1	(2.2) 1	0	0	0	0	(1.7) 1	0	(1.6) 2	(2.2) 1	6	(0.84)	(1.30)	
	小 6 の DMF 歯 の 数	0.68	0.13	0.00	0.00	0.01	0.04	0.16	0.59	0.65	0.00		(0.36)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.03)	
	肥 満 傾 向	0	(2.2) 1	0	(4.5) 1	0	0	0	0	0	0	2	(0.28)	(2.49)	
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	0	0	0	0	0	0	0	(0.8) 1	(2.2) 1	2	(0.28)	(1.42)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(7.3) 9	0	(7.1) 2	(13.6) 3	0	(7.1) 7	(1.7) 1	(4.4) 6	(2.4) 3	(8.7) 4	35	(4.92)	(3.24)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	(13.0) 6	0	0	0	0	(3.4) 2	0	0	0	8	(1.12)	(0.53)	
結 核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 査	委 員 会 要 検 討	(1.6) 2	0	0	0	0	0	0	(1.7) 1	0	0	3	(0.42)	(0.56)	
	精 密 検 査 対 象	(1.6) 2	0	0	0	0	0	0	(1.7) 1	0	0	3	(0.42)	(0.20)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(2.4) 3	(6.5) 3	0	(9.1) 2	0	(2.0) 2	(5.1) 3	(2.9) 4	(1.6) 2	(2.2) 1	20	(2.81)		
心 電 図 異 常		(0.8) 1	(4.3) 2	0	0	0	(2.0) 2	0	(1.5) 2	(2.4) 3	0	10	(1.40)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

( )内は%

		男 子										計 (人)	市 平 均 ( % )	前 年 度 全 国 平 均 ( % )
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小			
尿検査	蛋白質検出	0	0	0	0	0	0	(1.7) 1	0	0	0	1	(0.14)	
	尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
その他疾病・異常	ぜん息	(4.1) 5	0	(7.1) 2	(4.5) 1	0	(5.1) 5	(1.7) 1	(5.8) 8	(1.6) 2	0	24	(3.37)	(2.83)
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
	言語障害	(0.8) 1	(2.2) 1	0	0	0	0	0	(2.9) 4	(1.6) 2	(2.2) 1	9	(1.26)	(1.58)
	食物アレルギー	(5.7) 7	(8.7) 4	(10.7) 3	(9.1) 2	(7.1) 2	(13.1) 13	(5.1) 3	(7.3) 10	(7.3) 9	(6.5) 3	56	(7.87)	(6.94)
	アナフィラキシー	(1.6) 2	0	(3.6) 1	0	0	(3.0) 3	0	(1.5) 2	(0.8) 1	(2.2) 1	10	(1.40)	
その他の疾病異常	(6.5) 8	(2.2) 1	0	(4.5) 1	0	(5.1) 5	(5.1) 3	(2.2) 3	(6.5) 8	(17.4) 8	37	(5.20)	(8.89)	
発育の評価 (成長曲線の異常)	0	0	0	0	0	(1.0) 1	0	0	0	(26.1) 12	13	(1.83)		
学校生活管理 指導表活用者	気管支ぜん息	0	0	(7.1) 2	(4.5) 1	0	0	(1.7) 1	(0.7) 1	(1.6) 2	0	7	(0.98)	(0.58)
	アトピー性 皮膚炎	0	0	(3.6) 1	0	0	(1.0) 1	(1.7) 1	0	(1.6) 2	0	5	(0.70)	(0.61)
	アレルギー性 結膜炎	0	0	(7.1) 2	(4.5) 1	0	(3.0) 3	(1.7) 1	0	(0.8) 1	0	8	(1.12)	(0.60)
	食物アレルギー	(2.4) 3	0	(10.7) 3	(4.5) 1	0	(7.1) 7	(1.7) 1	(3.6) 5	(0.8) 1	(2.2) 1	22	(3.09)	(3.84)
	アナフィラキシー	(1.6) 2	0	(3.6) 1	0	0	(3.0) 3	0	(1.5) 2	(0.8) 1	(2.2) 1	10	(1.40)	(0.99)
	アレルギー性 鼻炎	0	0	(7.1) 2	(4.5) 1	0	(4.0) 4	(1.7) 1	(1.5) 2	(0.8) 1	0	11	(1.54)	(1.11)

(女子)

( )は%

		女子											計 (人)	市平均 (%)	前年度 全国平均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
検査人員		128	34	33	29	36	81	65	123	126	46	701			
裸眼視力1.0未満		(34.4) 44	(29.4) 10	(51.5) 17	(44.8) 13	(30.6) 11	(44.4) 36	(47.7) 31	(30.1) 37	(37.3) 47	(26.1) 12	258	(36.80)	(37.20)	
眼の疾病・異常		(9.4) 12	(2.9) 1	(18.2) 6	(17.2) 5	(8.3) 3	(3.7) 3	(7.7) 5	(17.9) 22	(11.1) 14	(8.7) 4	75	(10.70)	(3.73)	
難聴		0	0	0	0	0	0	(1.5) 1	0	0	0	1	(0.14)	(0.57)	
耳鼻咽喉頭	耳疾患	(4.7) 6	(2.9) 1	(3.0) 1	0	(8.3) 3	(4.9) 4	(4.6) 3	(2.4) 3	(7.1) 9	(6.5) 3	33	(4.71)	(3.12)	
	鼻・副鼻腔疾患	(3.1) 4	(5.9) 2	0	(3.4) 1	(2.8) 1	(2.5) 2	(6.2) 4	(2.4) 3	(4.8) 6	(8.7) 4	27	(3.85)	(6.59)	
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.25)	
歯・口腔	う歯	処置完了者	(29.7) 38	(20.6) 7	(39.4) 13	(24.1) 7	(16.7) 6	(18.5) 15	(20.0) 13	(25.2) 31	(19.8) 25	(23.9) 11	166	(23.68)	(20.96)
		未処置のある者	(25.8) 33	(11.8) 4	(24.2) 8	(13.8) 4	0	(11.1) 9	(23.1) 15	(13.8) 17	(20.6) 17	(23.9) 11	127	(18.12)	(17.81)
	顎関節	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.08)	
	歯列・咬合	(32.0) 41	(23.5) 8	(15.2) 5	0	(2.8) 1	0	(1.5) 1	0	(4.0) 0	(6.5) 5	(6.5) 3	64	(9.13)	(4.86)
	歯垢の状態	(3.1) 4	0	(3.0) 1	(3.4) 1	0	(1.2) 1	(1.5) 1	(4.9) 6	(0.8) 1	(2.2) 1	16	(2.28)	(2.34)	
	歯肉の状態	(1.6) 2	0	(3.0) 1	0	0	(14.8) 12	0	0	(1.6) 2	(2.2) 1	18	(2.57)	(1.86)	
	その他の疾病・異常	0	0	0	0	0	0	0	(0.8) 1	0	0	0	1	(0.14)	(1.11)
	小6のDMF歯の数	1.14	0.00	0.62	0.00	0.00	0.06	0.12	0.78	0.36	0.14		(0.47)		
栄養	栄養不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.05)	
	肥満傾向	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.36)	
脊柱・胸郭異常		0	0	0	(3.4) 1	0	0	(3.1) 2	0	0	0	3	(0.43)	(1.20)	
皮膚	アトピー性皮膚炎	(4.7) 6	(5.9) 2	0	(3.4) 1	(2.8) 1	(3.7) 3	(1.5) 1	(8.1) 10	(1.6) 2	(6.5) 3	29	(4.14)	(2.96)	
	その他の皮膚疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.38)	
結核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結核検診	委員会要検討	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2.2) 1	1	(0.14)	(0.48)	
	精密検査対象	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2.2) 1	1	(0.14)	(0.16)	
心臓の疾病・異常		(0.8) 1	0	0	0	0	(3.7) 3	(10.8) 7	(1.6) 2	(3.2) 4	(4.3) 2	19	(2.71)		
心電図異常		0	0	0	0	0	(1.2) 1	(1.5) 1	0	(2.4) 3	0	5	(0.71)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

( )内は%

		女子											計 (人)	市平均 (%)	前年度 全国平均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
尿検査	蛋白検出	0	0	0	0	0	0	0	(1.6) 2	(0.8) 1	0	3	(0.43)		
	尿糖検出	0	0	0	0	(2.8) 1	0	0	0	0	0	1	(0.14)		
その他疾病・異常	ぜん息	(8.6) 11	0	0	0	(2.8) 1	(2.5) 2	0	(4.1) 5	(0.8) 1	0	20	(2.85)	(1.78)	
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	(1.2) 1	0	0	0	0	1	(0.14)		
	言語障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.70)	
	食物アレルギー	(5.5) 7	(5.9) 2	0	0	(5.6) 2	(7.4) 6	(7.7) 5	(5.7) 7	(7.9) 10	(6.5) 3	42	(5.99)	(5.90)	
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(2.8) 1	(3.7) 3	0	(1.6) 2	0	0	6	(0.86)		
その他の疾病異常	(3.1) 4	0	0	0	0	(3.7) 3	(3.1) 2	(1.6) 2	(0.8) 1	(4.3) 2	14	(2.00)	(3.76)		
発育の評価 (成長曲線の異常)		0	0	0	0	0	(1.2) 1	(3.1) 2	0	0	(15.2) 7	10	(1.43)		
学校生活管理指導表 活用者	気管支ぜん息	0	0	0	0	(2.8) 1	0	0	(0.8) 1	(0.8) 1	0	3	(0.43)	(0.35)	
	アトピー性皮膚炎	0	(2.9) 1	0	0	(2.8) 1	0	(1.5) 1	(0.8) 1	0	0	4	(0.57)	(0.50)	
	アレルギー性結膜炎	0	0	0	0	0	0	(1.5) 1	0	(0.8) 1	0	2	(0.29)	(0.50)	
	食物アレルギー	(1.6) 2	0	0	0	(2.8) 1	(3.7) 3	(3.1) 2	(3.3) 4	(1.6) 2	0	14	(2.00)	(2.99)	
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(2.8) 1	(3.7) 3	0	(1.6) 2	0	0	6	(0.86)	(0.55)	
	アレルギー性鼻炎	0	0	0	0	0	0	(1.5) 1	0	(0.8) 1	0	2	(0.29)	(0.78)	

②中学校  
(男子)

( )内は%

		男 子				市 平 均 ( % )	前 年 度 均 ( 全 国 平 均 % )	
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
検 査 人 員		158	89	190	437			
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(51.3) 81	(56.2) 50	(45.3) 86	217	(49.66)	(50.97)	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(11.4) 18	(7.9) 7	(2.6) 5	30	(6.86)	(3.91)	
難 聴		0	0	0	0	(0.00)	(0.27)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(3.2) 5	(4.5) 4	(3.7) 7	16	(3.66)	(2.19)	
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(8.2) 13	(6.7) 6	(8.9) 17	36	(8.24)	(9.37)	
	口 腔 咽 喉 頭 常 疾 患 ・ 異 常	0	0	(0.5) 1	1	(0.23)	(0.55)	
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(12.0) 19	(4.5) 4	(14.7) 28	51	(11.67)	(12.87)
		未 処 置 歯 者 の 有 数	(14.6) 23	(36.0) 32	(6.3) 12	67	(15.33)	(7.81)
	顎 関 節	(1.3) 2	0	0	2	(0.46)	(0.23)	
	歯 列 ・ 咬 合	(38.6) 61	0	(1.6) 3	64	(14.65)	(4.44)	
	歯 垢 の 状 態	(19.0) 30	0	(5.8) 11	41	(9.38)	(5.03)	
	歯 肉 の 状 態	(15.2) 24	0	(2.6) 5	29	(6.64)	(4.49)	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.91)	
	中 DMF 1 歯 の 数	0.50	0.92	0.37		(0.50)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(0.11)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	(0.00)	(1.16)	
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	(1.1) 1	(2.6) 5	6	(1.37)	(2.34)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(1.3) 2	(7.9) 7	(4.2) 8	17	(3.89)	(3.17)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	(0.6) 1	0	0	1	(0.23)	(0.30)	
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 診	委 員 会 要 検 討	0	0	0	0	(0.00)	(0.27)	
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(1.3) 2	0	0	2	(0.46)		
心 電 図 異 常		(0.6) 1	0	(1.1) 2	3	(0.69)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

( )内は%

		男 子					市 平 均 ( % )	前 年 度 全 国 平 均 ( % )
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
尿 検 査	蛋 白 検 出	(0.6) 1	0	0	1	(0.23)		
	尿 糖 検 出	0	0	0	0	(0.00)		
そ 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	0	(1.1) 1	(2.1) 4	5	(1.14)	(2.11)	
	糖 尿 病	1 型	0	0	0	0	(0.00)	
		2 型	0	0	0	0	(0.00)	
	腎 性 糖 尿	0	0	0	0	(0.00)		
	腎 臓 疾 患	(1.9) 3	0	0	3	(0.69)		
	言 語 障 害	0	0	(1.1) 2	2	(0.46)	(0.25)	
	食 物 ア レ ル ギ ー	(8.2) 13	(3.4) 3	(10.5) 20	36	(8.24)	(7.06)	
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	(1.1) 1	(0.5) 1	2	(0.46)		
そ の 他 の 疾 病 常 異	(3.2) 5	(6.7) 6	(3.7) 7	18	(4.12)	(7.27)		
発 育 の 評 価 ( 成 長 曲 線 の 異 常 )		(1.9) 3	(1.1) 1	0	4	(0.92)		
学 校 生 活 管 理 指 導 表 活 用 者	気 管 支 ぜ ん 息	0	0	(1.6) 3	3	(0.69)	(0.36)	
	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	0	0	0	0	(0.00)	(0.46)	
	ア レ ル ギ ー 性 結 膜 炎	0	0	(1.6) 3	3	(0.69)	(0.55)	
	食 物 ア レ ル ギ ー	(0.6) 1	(3.4) 3	(1.6) 3	7	(1.60)	(3.14)	
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	0	(0.5) 1	1	(0.23)	(0.65)	
	ア レ ル ギ ー 性 鼻 炎	(0.6) 1	0	(2.1) 4	5	(1.14)	(1.09)	

## (女子)

( )内は%

		女 子					市 平 均 ( % )	前 年 度 平 均 ( % )
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
検 査 人 員		163	71	177	411			
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(60.1) 98	(66.2) 47	(56.5) 100	245	(59.61)	(57.89)	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(10.4) 17	(9.9) 7	(4.5) 8	32	(7.79)	(2.91)	
難 聴		0	0	0	0	(0.00)	(0.41)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(2.5) 4	(1.4) 1	(3.4) 6	11	(2.68)	(1.66)	
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(5.5) 9	(4.2) 3	(4.5) 8	20	(4.87)	(7.03)	
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.37)	
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(9.8) 16	(7.0) 5	(16.4) 29	50	(12.17)	(16.15)
		未 処 置 歯 者	(12.3) 20	(43.7) 31	(2.8) 5	56	(13.63)	(8.16)
	顎 関 節	(1.8) 3	0	0	3	(0.73)	(0.26)	
	歯 列 ・ 咬 合	(36.2) 59	0	(4.0) 7	66	(16.06)	(4.56)	
	歯 垢 の 状 態	(6.1) 10	0	(1.1) 2	12	(2.92)	(2.45)	
	歯 肉 の 状 態	(4.9) 8	0	(0.6) 1	9	(2.19)	(2.57)	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.82)	
	中 1 の DMF 歯 の 数	0.36	0.65	0.39		(0.42)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(0.09)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	(0.00)	(0.68)	
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		(1.2) 2	(2.8) 2	(0.6) 1	5	(1.22)	(2.37)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(0.6) 1	(2.8) 2	(2.3) 4	7	(1.70)	(2.51)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.17)	
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 診	委 員 会 要 検 討	0	0	0	0	(0.00)	(0.30)	
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	(0.00)	(0.12)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(1.8) 3	0	(1.1) 2	5	(1.22)		
心 電 図 異 常		0	0	(2.3) 4	4	(0.97)		

\*歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

( )内は%

		女子					市平均 (%)	前年度 全国平均 (%)
		日新中	平田中	城南中	計			
尿検査	蛋白検出	0	0	(0.6) 1	1	(0.24)		
	尿糖検出	0	(1.4) 1	0	1	(0.24)		
その他疾病・異常	ぜん息	0	(2.8) 2	(1.1) 2	4	(0.97)	(1.40)	
	糖尿病	1型	0	0	0	0	(0.00)	
		2型	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	(1.2) 2	0	0	2	(0.49)		
	言語障害	0	0	0	0	(0.00)	(0.13)	
	食物アレルギー	(11.7) 19	0	(5.6) 10	29	(7.06)	(6.88)	
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(0.00)		
その他の疾病異常	(3.1) 5	(7.0) 5	(1.1) 2	12	(2.92)	(4.48)		
発育の評価 (成長曲線の異常)		(1.8) 3	0	0	3	(0.73)		
学校生活管理指導表活用者	気管支ぜん息	0	0	(0.6) 1	1	(0.24)	(0.23)	
	アトピー性皮膚炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.24)	(0.35)	
	アレルギー性結膜炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.24)	(0.44)	
	食物アレルギー	0	0	(0.6) 1	1	(0.24)	(2.54)	
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(0.00)	(0.38)	
	アレルギー性鼻炎	0	0	(1.1) 2	2	(0.49)	(0.71)	